

岐阜県鉱工業指数(平成22年3月分)

生産指数 前月比 1.5%の上昇

1 概況

平成22年3月の県内鉱工業の動向を季節調整済指数でみると、情報通信機械工業、電子部品・デバイス工業等が低下したものの、一般機械工業、輸送機械工業等が上昇したため、前月に比べ生産指数は1.5%増と上昇に転じた。また、出荷指数は3.3%増と前月に引き続き上昇し、在庫指数は2.3%増と3カ月連続で上昇した。

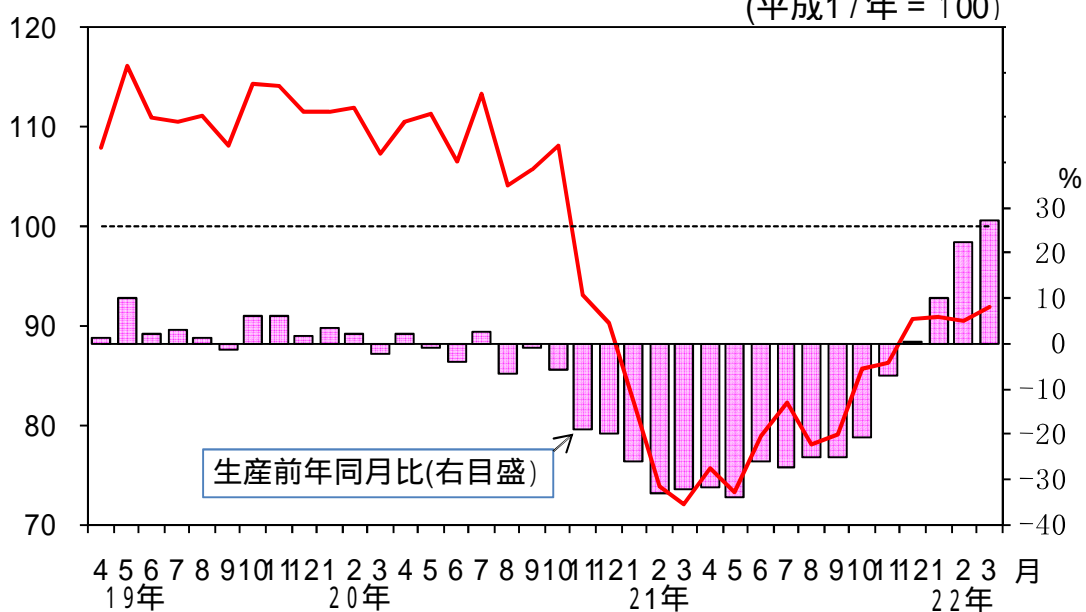
なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は27.2%増となり、4カ月連続で前年を上回った。

(平成17年=100)

区分	季節調整済指数		原指数	
	前月比(%)	前年同月比(%)	前月比(%)	前年同月比(%)
生産	91.8	1.5	97.7	27.2
出荷	93.2	3.3	99.9	25.5
在庫	113.5	2.3	110.2	4.2

鉱工業指数(生産)推移

(平成17年=100)



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による
 季節調整済指数...季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。
 原指数...調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、鉄骨、鉄管継手等が減少したものの、超硬チップ、スチール又はステンレスシャッター等が増加したため、2.7%増と3カ月ぶりに上昇した。また、出荷は3.0%増、在庫は29.2%増と、ともに3カ月ぶりに上昇した。

機械工業の生産は、携帯電話、電子回路基板等が減少したものの、研削盤、超硬工具（超硬チップを除く）等が増加したため、1.6%増と10カ月連続で上昇した。また、出荷は1.4%増と前月に引き続き上昇し、在庫は11.7%増と3カ月ぶりに上昇した。

窯業・土石製品工業の生産は、石工品、気泡コンクリート製品等が減少したものの、特殊炭素製品、触媒担体・セラミックフィルタ等が増加したため、1.9%増と上昇に転じた。また、出荷も14.7%増と上昇に転じ、在庫は4.9%減と低下に転じた。

プラスチック製品工業の生産は、日用品・雑貨プラスチック製品、パイプ等が増加したものの、ホース（プラスチック製）、プラスチック製フィルム等が減少したため、1.7%減と前月に引き続き低下した。また、出荷は1.0%増と上昇に転じ、在庫は横ばいであった。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)
金属製品工業	94.3	2.7	23.8	95.5	3.0	23.3	89.0	29.2	23.6
機械工業	91.0	1.6	36.7	93.8	1.4	29.8	130.6	11.7	16.5
一般機械工業	74.8	15.1	23.0	85.1	7.7	32.1	-	-	-
電子部品・デバイス工業	82.8	8.9	66.2	84.6	8.7	67.0	-	-	-
輸送機械工業	114.0	4.8	68.4	104.9	5.1	68.1	-	-	-
窯業・土石製品工業	70.6	1.9	10.2	79.5	14.7	15.0	83.9	4.9	10.7
化学工業 (注)	125.6	2.4	33.4	120.5	5.1	29.8	110.2	4.0	4.5
プラスチック製品工業	100.0	1.7	32.8	105.2	1.0	24.2	83.9	0.0	2.7

前年同月比は原指数による

(注)化学工業のうち医薬品については3月分のデータ未入手のため、季節調整済指数で前月並に仮置きしております。

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

